

第二回 大滝分校の集い報告

報告者：大滝会理事(ホームページ担当) 紺野文英

開催日：2019年(令和元年)5月7日(火)～8日(水)

1日目

5月7日(火) 10:30～14:30 於：飯坂温泉学習センター 研修室2号

- 1、受付および会費集金 … 担当：渡辺智様、渡辺和雄様 (会費 17,000 円)
- 2、司会進行：分校の集い世話人 須田信男様 (プロショップ信社長)
埼玉県からご参加の伊藤春男さんの乗った列車が人身事故で30分ほど遅れるハプニングもありましたが、無事全員集合で一日目の開始となりました。
- 3、代表世話人挨拶：斎藤(木村)正美様 (大滝会新会長)
- 4、大滝分校の集い経過報告と今回予定の説明：世話人 須田信男様
- 5、お祝い金のご紹介と贈呈
 - ・大滝会様より … 30,000 円
 - ・遠藤常男工務店様より … 20,000 円 … 中野鉦山 (通称 あかがね) ご出身
 - ・プロショップ信様より … 10,000 円
- 6、参加者自己紹介
今回の参加者 (卒業年の古い順) … 17名
伊藤春男様、太見佐市様、佐藤(須田)辰子様、鍵山(吉田)キミ子様、斎藤(木村)正美様、山岸巖様、渡辺智様、紺野文英、桎木松美様、須田信男様、渡辺由則様、蒲倉良男様、木村(吉田)トミ子様、今井(須田)美子様、日下(木村)美代子様、渡辺和雄様、渡辺義信様

参加者の皆さんから大滝分校の思い出や近況報告をしていただき、時には笑い声が湧き起る和やかな自己紹介が続きました。

第一回大滝分校の集いに参加された方の中で大変残念なことです、小林日出夫様が1月にご逝去されておりました。また、体調不十分や仕事などの都合がつかず残念ながら出席できなかった方が9名ほどおられました。

今回の大滝分校の集い記念品は大滝の写真入りのコーヒーカップでした。大滝会にはお祝い金の返礼記念品として 山神神社に鈴と紅白鼻緒を寄贈させていただきました。

続いて、懇親昼食会に入りみんな分校の小学生時代に戻り懐かしい昔話を語り合いながら昔懐かしいいろいろな差し入れで昼食となりました。

中野鉦山 (あかがね) 出身の遠藤常男さんからはイタドリ(どんぐり)の煮物 (大滝では食べ

なかったのが今回初めて食べた人がほとんどだと思います、凄く美味しかったです。食べるまでには採取してから一年ほど塩漬けにしておき、調理前に塩抜き等大変手間がかかるそうです。)とタケノコの煮物、渡辺由則さんからは自分で採ったワラビのお浸し、柗木松美さんからは北海道で作った凍み大根とニシンをメインにした煮物、山岸巖さんからは自分で採ったワラビの煮物、須田信男さんからはタクワン漬と卵焼きなどの差し入れがありました。その他色々な差し入れがありました。

(差し入れしていただいたのに名前の漏れている方がおられましたらご容赦ください。)

また主食の栗おこわ(赤飯)は須田信男さんの奥様が作ったそうです。

何食っても旨くない、涙が出っぺえ。

イヤーあんまり有ってはあ、食いぎんぎがったない。

(食べきれなかったですね。昔懐かしい大滝弁です)

また鉦山出身の渡辺由則君からは蛇体で収穫した天然マイタケの写真の披露もありました。

昼食懇親後 12:30 頃、今晚の宿 摺上亭大鳥差し回しのマイクロバスで懐かしのふるさと大滝分校跡地・大滝山神社に行きました。

まずは健在ならば一緒に楽しんでいたはずの我々の年代の物故者 6 名のご冥福を祈り須田信男さんの先導で黙とうを捧げました。

天上界からご参加されていた筈の物故者は次の皆様です。

古沢憲一様、渡辺日出夫様、小林日出夫様、須田ツヤ子様、渡辺直様、渡辺則子様
あらためて心よりご冥福をお祈りいたします。

続いて山神様の参拝と記念写真撮影、その後思い思いに懐かしい砂利道(じやり)を踏んで明治天皇御小休所(渡辺正義様旧家)、記念碑などの見学と散策をしました。

ほとんど家は土に還(かえ)っていても みんな『あそこには、誰々さんの家が在ったべえ』などと、良く昔のことを覚えていました。特に女性陣の記憶は抜群のようです。

では次から順を追って、写真で懇親昼食会からふるさと大滝訪問の様子を報告します。



代表世話人挨拶 : 斎藤正美さん
(第 5 代大滝会々長)



大滝分校の集い経過報告および日程説明
世話人 : 須田信男さん



各お祝い金の受領と、返礼として「大滝分校の集い」から大滝会へ山神神社の鈴の贈呈
分校の集い代表：山岸巖様(右端)から



令和元年5月7日贈呈

贈呈された神社の鈴と紅白鼻緒



自己紹介を聞く
左から 渡辺由則さん、山岸巖さん、太見佐市さん、木村(吉田)トミ子さん



自己紹介を聞く
左から 山岸巖さん、太見佐市さん、木村(吉田)トミ子さん



自己紹介を聞く
左から 日下(木村)美代子さん、鍵山(吉田)キミ子さん、佐藤(須田)辰子さん、今井(須田)美子さん
渡辺義信さん



たくさんの手料理が並びました。
上段左…榎木松美さんのニシンと凍み大根の煮物
山岸巖さんのワラビの煮物など
上段右…須田信男さんのタクアンと卵焼き、タケノコなど
下段左…遠藤常男さんのイタダリの煮物、渡辺由則さんのワラビの煮物など
下段右…栗おこわ(須田信男さんの奥様作)



只今昼食懇親中
 左から 伊藤春男さん(先輩 後頭部だけですみません)、
 須田信男さん、斎藤(木村)正美さん



只今昼食懇親中
 左から 渡辺智さん、榎木松美さん、蒲倉良男さん
 渡辺由則さん(体半分だけでゴメン)



只今昼食懇親中
 左から 佐藤(須田)辰子さん、今井(須田)美子さん
 渡辺義信さん



只今昼食懇親中
 左から 木村(吉田)トミ子さん、日下(木村)美代子さん、
 鍵山(吉田)キミ子さん、佐藤(須田)辰子さん



写真が前後しましたが
 分校の集い経過説明を聞く伊藤春男さん(左)
 説明をする世話人の須田信男さん(右)



大滝会専属カメラマン 渡辺和雄さん(中央)



今回の記念品
大滝の写真入りコーヒーカップ(右側面)



今回の記念品
大滝の写真入りコーヒーカップ(左側面)



今回の記念品
大滝の写真入りコーヒーカップ(正面)



渡辺由則さんと蛇体の天然マイタケ(舞茸)

由則さんは蛇体に相当通っておりキノコや山菜の出る場所をよく知っていて毎年茂庭経由で蛇体に行くそうです。

上の写真の大木の周囲は全部マイタケだそうです。凄いですね！！

マイタケはミズナラの大木の根元にカタマッて出るそうで、必ず^{にしび}西陽がさす側にだけ生え、東側には絶対に生えないんだそうです(東側は菌が育たない?) 一か所見つけると一人では持ち帰れないほどの大収穫になるのも写真から納得です。

場所を知りたい人には教えても良いが、絶対に一人で行かないようにとのことです。

よほど山に詳しくないと、一本沢道を間違えると帰って来れなくなるそうです。遭難します。



大滝山神様参道の鳥居で記念撮影



大滝山神社参拝



古い鈴と新しく寄贈した鈴の交換



新しい鈴を鳴らしてお参りする伊藤春男さん



山神社前の石段で記念撮影



渡辺清治様(現ご当主長女渡辺道代様)旧宅跡の八重桜が満開でした。



明治天皇御小休所(渡辺正義様旧宅)前で
記念撮影。偶然正義さんの長男憲一さんと会い
(左から二人目)一緒に撮影。



今回も我々を優しく迎えてくれた、晴れやかな
大滝の紺碧の空

この後、14:30 今日のお宿摺上亭大鳥差し回しのバスで 摺上亭大鳥へ向かう

15:00 頃 摺上亭大鳥 着

事前の部屋割りに従って各部屋へ移動

部屋番号	お名前
312	佐藤辰子さん、鍵山キミ子さん、木村トミ子さん、今井美子さん、日下美代子さん
316	伊藤春男さん、太見佐市さん、斎藤正美さん
317	山岸巖さん、渡辺智さん、柁木松美さん、紺野文英
318	須田信男さん、渡辺由則さん、蒲倉良男さん、渡辺和雄さん

* 渡辺義信さん、翌日仕事のため日帰り

部屋で着替えて 17:45 迄自由行動(主に温泉入浴)

17:45 宴会前に記念撮影



大滝分校の集い

於 奥飯坂 摺上亭大鳥 令和元年5月7日(火)

18:00～ 懇親大宴会 … 司会進行 世話人須田信男さん

佐藤(須田)辰子さんの挨拶とご発声で乾杯！！…宴会突入

ご挨拶では『小学校卒業以来 60 年ぶりくらいで、西川まで行って懐かしく昔を思い出しました、今日は童心に戻って楽しめます』とっておられました。… 参加者一同まったく同感です

では以下、宴会写真を紹介します。



宴会司会進行：須田信男さん



宴会前の風景



乾杯の音頭は佐藤(須田)辰子さん(中央)



かんぱーい！！

安物のデジカメと私の撮影技術の悪さからピンボケ写真が多く申し訳ありません。

けっして頭髪の薄くなった皆さんが原因のハレーションのせいではありません(念のため)

以下 写真説明 省略多し



北海道から参加の榎木松美さん





カメラマンの渡辺和雄さんもやっと一息



美人ぞろいの女性陣



須田信男さん、日下(木村)美代子さん



左から 山岸巖さん、渡辺由則さん、渡辺智さん



信ちゃん何指指してんだい？

左から 今井(須田)美子さん、須田信男さん、木村(吉田)トミ子さん(3人とも同級生)





同級生
 上段左から 榎木松美さん、渡辺由則さん、蒲倉良男さん、紺野文英
 下段左から 今井(須田)美子さん、須田信男さん、木村(吉田)トミ子さん



同級生 4 人
 上段左から 太見佐市さん、伊藤春男さん、
 下段左から 鍵山(吉田)キミ子さん、
 佐藤(須田)辰子さん



渡辺義信さんの三本締めで一次会終了、
 引き続き部屋を変えて二次会(カラオケ)に移動



カラオケ一番手は佐藤(須田)辰子さんと渡辺智さん



須田信男さん



渡辺和雄さん



渡辺義信さん



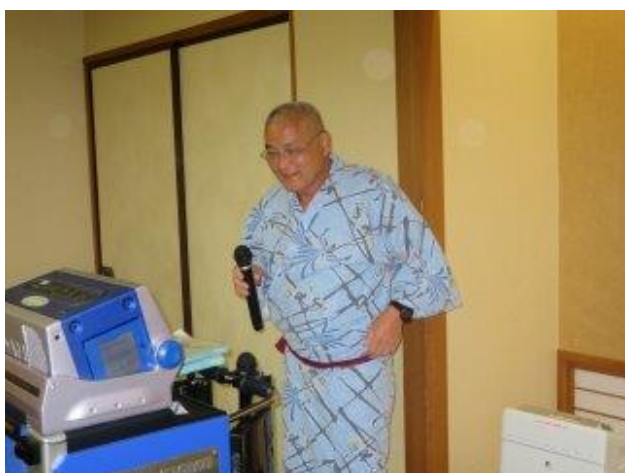
渡辺智さん



太見佐市さん



渡辺由則さん、山岸巖さん



伊藤春男さん



山岸巖さん



渡辺由則さん



太見佐市さん



蒲倉良男さん



同級生同士…伊藤春男さんと佐藤(須田)辰子さん



渡辺和雄さんと木村(吉田)トミ子さん



♪♪ ほらほーら 黄色いサクランボ ♪
左から 今井(須田)美子さん、日下(木村)美代子さん
木村(吉田)トミ子さん



鍵山(吉田)キミ子さん



左から 渡辺由則さん、佐藤(須田)辰子さん、柁木松美さん



同級生
 上段左から 渡辺由則さん、榎木松美さん、紺野文英
 木村(吉田)トミ子さん、須田信男さん、
 今井(須田)美子さん、蒲倉良男さん



左から 鍵山(吉田)キミ子さん、斎藤(木村)正美さん、
 渡辺和雄さん



左から 木村(吉田)トミ子さん、須田信男さん、(同級生)



左から 斎藤(木村)正美さん、渡辺和雄さん
 木村(吉田)トミ子さん



左から 木村(吉田)トミ子さん、榎木松美さん、蒲倉良男さん
 3人とも同級生です。



左から 渡辺由則さん、須田信男さん

この後、317号室で3次会、しかしカメラマン(紺野)が酩酊状態のため写真は有りません。

翌日(8日)は朝食後 摺上川ダム(茂庭っ湖)見学

摺上川ダムは国直轄のダムで、県内には他に国直轄ダムとして会津地方阿賀野川(阿賀川)水系の大川ダム、阿武隈川水系大滝根川を水源とする三春町の三春ダムが在ります。その国直轄ダムの中で摺上川ダムは県内最大の貯水量を誇っています。

今回はダムの説明を受けた後、記念カードを戴き更に特別の計らいで、中央コア型ロックフィルダムの中心部を見学させていただきました。

以下、『 』間は当日の女性担当職員様の説明です。

『 ロックフィルダムとはコンクリートを使わず、中心部はほとんど水を通さない粘土、その外側は土、最外壁は大きな碎石で組み上げて造るダムの建造工法で、ダムからは1年に50mL ペットボトル1本分位の水が染み出す程度です。

堤高 105m 、 堤頂長 718.6m 、 総貯水容量 1億5,300万 m³ の大きさの規模を誇り、貯水量は全国で第23位、福島県内では奥只見ダム(新潟・福島)、田子倉ダムに続いて第3位であり、遠くは二本松市まで給水しており、現在更に延伸すべく工事をしています。

水源には人家や家畜等の水質汚染の要因は皆無であり、福島市の住民からは水が凄く美味しくなったと大好評です。今までは阿武隈川の水を消毒して飲用にしていたので薬臭かったのが、雲泥の差の美味しい水に切り替わったと、大変喜ばれています。』

我々大滝出身者にも馴染みが深い烏川(からすがわ)も摺上川ダム(茂庭ダム)の水源の一つです。

ロックフィルダムの中深部には点検用の910段の急な階段が有り、ダム底部まで続いていました。覗くだけで足がすくみます。

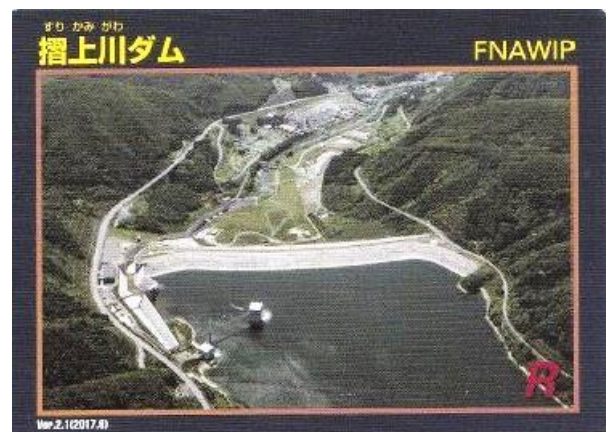
もし階段を降りたと思ったら我々の体力では絶対に戻って来れないでしょう。

茂庭ダムでの写真撮影は失念してしまいました。

代わりに見学記念カードを掲載します。



平成天皇御在位 30 年記念特別配布 数量限定カード



一般見学配布用記念カード

『カードの右上のFNAWIPとはダムを目的を表す頭文字で「ダム」には、水害を防ぐために洪水調節を行う(F)、流水の正常な機能の維持(N)、農業(A)・上水道(W)・工業(I)などのために水をためて使うことや、発電(P)と、いろいろな役割(目的)があります。

その目的を示した記号が“FNAWIP”で、アルファベット一つずつがダムの使用目的を意味しています。1つのダムでも、複数の目的を持ったダムを「多目的ダム」と呼んでいます。摺上川ダムはまさしく全ての目的を持った「多目的ダム」です。なお右下の赤いRはロックフィル構造のダムを表しています。』

…以上、『 』間は当日の女性担当職員様の説明より

11:30 摺上川(茂庭)ダム見学終了し摺上亭大鳥に戻り解散

本当に楽しい一泊二日でした。

最後に企画・準備から片付けまで世話人の大役を引き受けてくださった

齋藤正美さん、須田信男さんに熱く、厚く御礼申し上げます。

次回の再開を期して、皆さんまた会える日まで、さようなら。

ありがとうございました。

お世話様でした。

終